



地域の福祉を進めることを目指している親園地区の3つの活動

親園地区社会福祉協議会



地区社協：ふくし共育支援

地域の自主組織で、地域の様々な組織とつながり自分たちの住む地域の福祉を自分たちでよくしていくため、すすめていく活動を行っています。

ちかその思いやり隊



見守り(声かけ、気づかい)とちょっとした生活支援を進め、慣れ親しんだ地域で、誰もが孤立することのないよう地域ぐるみで行う安心見守り事業です。

親園第2層協議体



文化祭：地域の声調査

住民主体の支えあいの地域づくりを目指す、きっかけづくりの話し合いの場です。現在16名の委員で構成されています。

思いやり隊：新旧隊長会議



親園第2次小地域福祉活動計画策定委員

(＊○囲み数字は第2層協議体委員、①委員長・②副委員長)

No.	氏名	役職	No.	氏名	役職
①	國井寿夫	親園地区社会福祉協議会会長	15	佐藤松江	福祉委員
②	伊藤政英	親園地区社会福祉協議会思いやり隊総隊長	16	伊藤ひとみ	(福)フレンズ会保育園チャイルド
③	國井香子	親園地区社会福祉協議会思いやり隊副隊長	17	八木英子	こころ親園(理事長)
④	平山美代	民生委員児童委員	18	田村友美	親園地区小中学校PTA代表(宇田川小学校)
⑤	小林浩子	民生委員児童委員	19	高橋香織	親園地区小中学校PTA代表(親園小学校)
⑥	秋元道子	民生委員児童委員	20	二ノ宮敦美	親園地区小中学校PTA代表(親園中学校)
⑦	君島加与子	民生委員児童委員	21	阿久津政英	地域学校協働活動推進委員(宇田川小学校)
⑧	森 和枝	民生委員児童委員	22	岩城善広	地域学校協働活動推進委員(親園小学校)
⑨	鈴木浩文	親園地区自治会長会会長	23	菅谷正男	地域学校協働活動推進委員(親園中学校)
⑩	斉藤正美	親園地区自公連協議会会長	24	室井信夫	交通安全協会親園支部(事務局長)
⑪	西村栄子	JAなすの親園女性部会会長	25	磯 尚志	親園地区消防団代表(第2分団長)
⑫	平野トミ子	親園ほほえみセンター管理運営委員	⑫	川上かおり	西部地域包括支援センター
⑬	磯 元一郎	親園地区生涯学習推進協議会長	⑫	國井尚子	第2層SC・思いやり隊主任・主任児童委員
⑭	高瀬朋子	福祉委員	＊役職は令和7年11月現在です		

小地域福祉活動計画策定委員会



発行年月：令和8(2026)年3月

編集：親園地区社会福祉協議会

連絡先：大田原市社会福祉協議会 (TEL：23-1130)

＊表紙写真提供：地域おこし協力隊



親園地区

地域みんなで進める 支え合いの地域づくり計画

《第2次小地域福祉活動計画2026年度～2030年度》

小地域福祉活動計画って？

将来を見据え、私たちが住んでいる地域の良いところや課題などを話し合い、みんなで協力しながら「支え合いの地域づくり」(互助・共助)を進めるための「親園地区社会福祉協議会」の計画です。

目指す地域像

ハートフルちかその♡

◆親園地区の人口構成等

(2026.1.1現在)

人口	年少人口(0～14歳)	438人	自治会数	9自治会	
	生産年齢人口(15～64歳)	2,466人	世帯数	1,775世帯	
	高齢者人口(65歳以上) ※うち後期高齢者(75歳以上)	1,446人 (677人)	高齢化率	大田原市	32.60%
	親園地区合計	4,350人		親園地区	33.24%

〈地域の特色〉

親園地区は、日光・那須連山が一望できる湧水地帯です。そこには、天然記念物のミヤコタナゴやイトヨが生息し美しい田園が広がっています。そして、この地を通る旧奥州街道には白壁の土蔵や四脚門・長屋門が見られ、江戸時代に幕府領として栄えた往時が偲べます。また、親園という地名は、「旧村が親しくなって、新たな田園が発展するように」という明治の人々の願いから生まれました。

この地区の就業者は農業従事者と会社員や公務員などで構成されていますが、少子・高齢化は進んでいます。それでも、「天王祭」「お囃子」「どんと焼き」「ぼうじ棒」などの祭りが残り、「地区文化祭」は「夏祭りマルシェ」と一つになって賑わっています。さらに、「高齢者スポーツ大会」や「デマンド交通利用体験会」など時代を読んだ行事も生まれています。

私達は知恵を絞って、共に助け合い誰もが幸せに暮らせる地域を目指しています。



親園の田園風景

親園の未来は
親園に暮らす
私たちが創ります！

『ハートフルちかその♡』を目指して、 親園地区が取り組んでいくこと

みんなが住み慣れた
親園で、ともに生き、
心優しく暮らしていけ
るよう取り組みます。

小地域福祉活動 基本計画	目 標	実現のための主な具体目標	取り組み		活動主体 (関係機関・団体)	2026～2030 PDCAサイクル
			続けていきたいこと	始めたいこと		
人づくり	ささえあいながら未来 のために活躍できる人 を増やし、 親しみやすい 親園をつくります。	① 地域の後継者育成のため、子どもや若い世代が体験やチャレンジできる機会を積極的に増やします。	マルシェの開催	あいさつで声かけ ニュースポーツで交流 小学生の農業体験	★自治関係 自治会 自治公民館 文化祭実行委員 スポーツ推進委員 生涯学習 ほほえみセンター いきいきクラブ ★安心・安全関係 消防団 交通安全協会 ★福祉関係 地区社協 思いやり隊 第2層協議体 調理ボランティア 福祉委員 ★学校関係 学校等(保・小・中) PTA 育成会 ★その他 JA・JA女性会	Plan (計画) Do (実施) Check (点検・評価) Act (改善・見直し)
		② 地域福祉活動への関心を高める研修会や話し合いの場を設けます。	地区社協食事サービス ふれあい楽習との連携	ボランティア講座の開催		
		③ 親園の推し(良さ)を活かして地域を愛する人を増やします。	ダンス等の発表会	伝統芸能 ホテルを観る会 居場所づくり		
絆づくり	ささえあいながら きず な の強い親園となるよ う、地域の交流を進め ます。	① 地域の人々が気軽にふれあえるイベントや集まりをもち、顔の見える関係づくりを進めます。	マルシェの開催	新しいイベント ニュースポーツで交流		
		② 交流を深める通いの場(ほほえみセンターなど)をより充実させ、地区内の周知を広めます。	地区社協だよりの発行	見学会の開催 いきいきクラブの再構築		
		③ ちかその思いやり隊の見守り活動や食事サービスの活動を地域のみんなで支えます。	食事サービス食材の工夫			
地域づくり	ささえあいながら、安心 して安全に暮らせる あ た た か な 親園をつくり ます。	① 防災意識を高め、災害時にも助け合えるよう、日ごろからつながりの強い地域をつくります。		SNSの活用 研修会の開催 地区内の話し合いの場		
		② 子どもや高齢者が安全に過ごせるよう、地区内の環境づくりを進めます。		下校時の見守り 危険箇所の周知・共有		
		③ 子どもから高齢者、あらゆる人が、それぞれの得意なことを活かし、助け合える仕組みを整えます。	デマンド交通のPR・説明会			
		④ 地区内の機関・団体・グループが連携しながら地域づくりを進めます。	いろいろな関係団体が参加する話し合いを開催			

*計画の推進は
親園地区協議体
を通して検討し
ながら進める

親園地区の支え合いの活動

